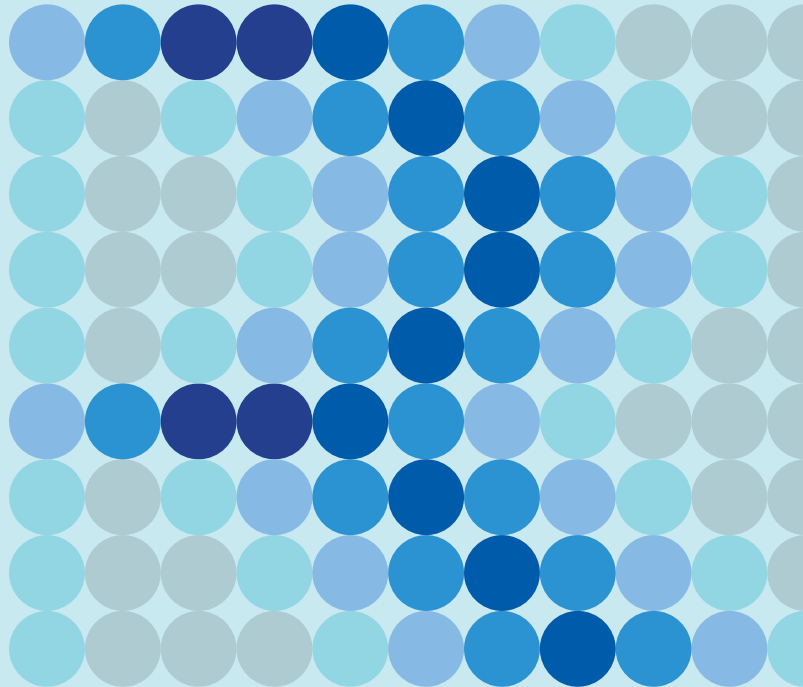




株主通信

平成29年3月期 報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日



理想科学工業株式会社

証券コード：6413

平成29年3月期を終えて

平成29年3月期の概況について、
社長の羽山明よりご説明いたします。



代表取締役社長 羽山 明

インクジェット事業の 新製品投入により順調に推移

平成29年3月期の業績は、売上高は前期比2.9%減の829億9千5百万円、営業利益は同39.0%減の39億9千3百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同48.3%減の27億2千4百万円となりました。

当期は、インクジェット事業の新製品の投入により、販売は国内・海外ともに順調に推移しました。売上高は、国内は増加しましたが、海外は為替の影響を受けて減少しました。為替の影響を除けば全体の売上高は増加しています。営業利益は、新製品の投入による減価償却費と販売費用の増加、為替の影響により、減少となりました。

当期における海外売上高比率は41%となりました。またインクジェット事業の連結売上高比率は前期比3ポイント増の48%となりました。

全世界で販売活動が活性化

当期は、第六次中期経営計画「RISO Vision 19」のマネジメント目標のもと、(1)開発・製造・販売部門は新製品の投入と展開を成功させると(2)販売部門は新製品を最大限に活用し市場設置台数の増加を実現するの2つの経営方針を掲げました。これらの実現に向け、インクジェット事業と孔版事業で新製品を投入し、国内外の展示会に積極的に出展しました。国内の新製品発表展示会「RISO FUTURE LIVE!」は全国7カ所で開催し、1万社を超えるお客様にお越しいただきました。

印刷機器事業の売上高は前期比2.7%の減少となり

ました。国内の売上高は前期比1.2%の増加でしたが、海外の売上高は前期比7.6%減少しました。為替の影響により前期に比べ海外の売上高が減少していますが、米州、欧州、アジアの各地域における現地の販売は前期を上回っています。

また当期は、これからの研究・開発の強化に対応するため、茨城県つくば市に土地を取得しました。

「オフィスFWシリーズ、GDシリーズ」 「リソグラフSFシリーズ」を展開

インクジェット事業では、高速カラープリンター「オフィス」を2シリーズ化し、オフィスの多枚数用途に向けて積極的に展開しました。オフィスに導入しやすいコンパクトサイズの「オフィスFWシリーズ」を昨年3月から発売し、さらに9月にカラー分速160枚の世界最速の印刷スピードと耐久性の向上により高い生産性を追求した「オフィスGDシリーズ」を発売しました。「オフィスGDシリーズ」ではライトプロダクション需要も視野に入れております。

「オフィスFWシリーズ」は本年1月に、公益財団法人日本環境協会が主催するエコマークアワード2016においてプロダクト・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。高速プリンターでは困難とされた総揮発性有機化合物(TVOC)の低減を実現した技術力に加え、エコプロダクツの開発や製品リサイクルなどに対する当社の長年の取り組みが認められたことが受賞の理由です。製品性能と環境性能を両立した、当社の製品開発への姿勢が評価いただけたことをうれしく思います。

第六次中期経営計画 RISO Vision 19

(平成28年4月1日～平成31年3月31日)

マネジメント目標

全世界で安定した利益体質を拡大するため、世界にない商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する

アクションプラン

- ① サプライ収益を当社の生命線と認識し、販売部門はこれを増加するために「新規顧客の獲得」「販路の拡充」を実行する
- ② 開発部門は技術の可能性を追求し、新規事業創出に挑戦する
- ③ 製造部門の長期的・継続的なレベルアップのための人材育成と体制整備を行う
- ④ 社員が実力を発揮し成長を実感できる企業風土を醸成し、経営を主導するリーダーを育てる

数値ターゲット

(平成31年3月期)

連結売上高: 850億円
連結営業利益: 70億円
ROE: 7%

※前提とする為替レート:
1米ドル108円、
1ユーロ122円

株主の皆様へ

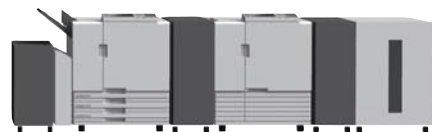
孔版事業では、生産性・画像性・操作性の基本性能を大幅に向上させたデジタル印刷機の普及機「リソグラフSFシリーズ」を昨年の8月から発売し、全世界に順次展開しました。孔版インクでは世界初となる国産米ぬか油を使用したライスインク「RISOインクFタイプ(ブラック)」を採用しております。

開発コンセプト機を参考出品

当社は、新事業の可能性を追求する取り組みも行っています。昨年6月にドイツで開催された世界最大規模の印刷総合見本市「drupa 2016」と同年9月に米国で開催された「GRAPH EXPO 2016」では、ロール紙を使った帳票印刷用途向けフルカラーインクジェットプリンター『RISO T1』とカット紙のフルカラー高速インクジェットプリンター『RISO T2』を開発コンセプト機として参考出品しました。



『RISO T1』(ロール紙プリンター)



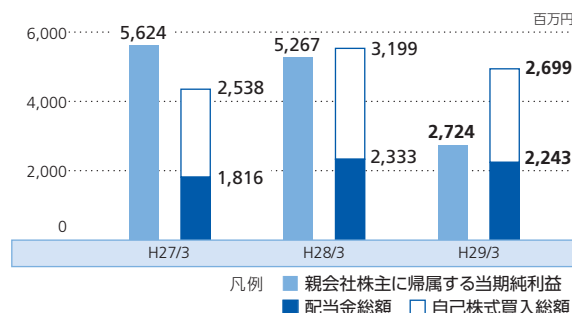
『RISO T2』(カット紙プリンター)

当期末の配当は60円に

当社は、「企業体質を強化しつつ業績に裏付けられた成果の配分を行うこと」「安定配当の継続に努めること」の2点を利益配分の基本方針としています。また、自己株式の取得も利益還元のひとつと考え、株価水準や市場動向を勘案しながら実施しています。

「配当については、期末配当による年1回の剰余金の配当を行う」「自己株式については、株価水準や市場の動向を考慮しながら適宜取得し、所有する自己株式は原則として消却する」ことが基本的な考え方です。

株主還元



平成29年3月期の配当は、前期と同様の1株につき60円といたしました。当期の配当性向は84.0%、総還元性向は181.4%です。自己株式については、当期中に合計149万9千8百株を26億9千9百万円で取得しました。

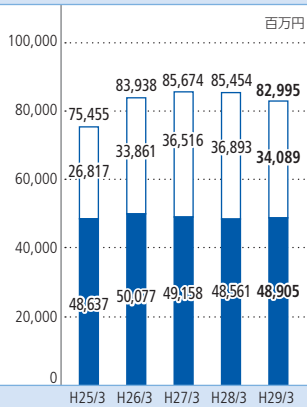
当期は、創業70周年の節目の年でした。70周年を迎えることができたのは、ひとえに皆様の温かいご支援によるものと深く感謝申し上げます。

(注)記載金額は、表示金額未滿を切り捨てて表示しております。

連結業績ハイライト

売上高(平成29年3月期)

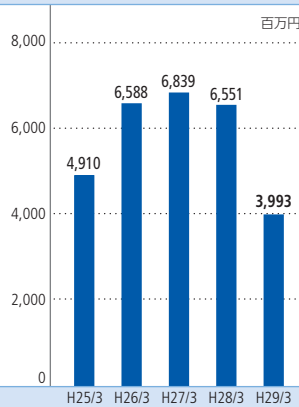
82,995百万円



凡例 ■ 国内 □ 海外

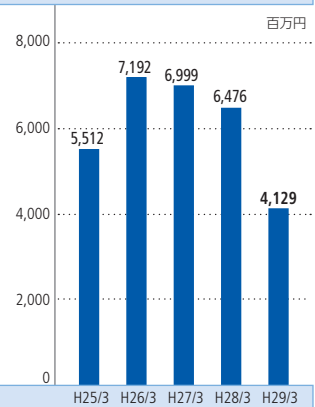
営業利益(平成29年3月期)

3,993百万円



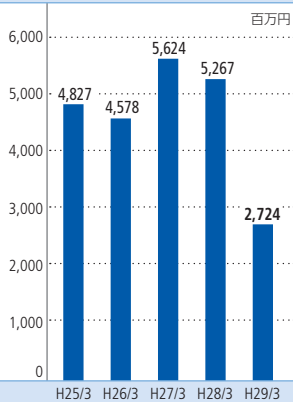
経常利益(平成29年3月期)

4,129百万円



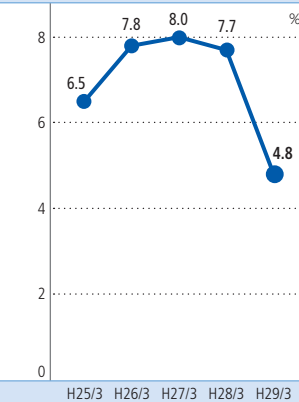
親会社株主に帰属する
当期純利益(平成29年3月期)

2,724百万円



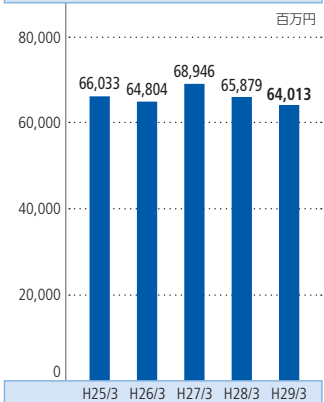
売上高営業利益率
(平成29年3月期)

4.8%



純資産(平成29年3月期)

64,013百万円



第六次中期経営計画と平成30年3月期の方針、業績見込みについて

第六次中期経営計画「RISO Vision 19」、その2年目となる平成30年3月期の経営方針や事業展開、業績見込み等についてご説明いたします。



代表取締役社長 羽山 明

新製品活用で市場設置台数の増加をはかる

第六次中期経営計画「RISO Vision 19」のマネジメント目標は、「全世界で安定した利益体質を拡大するため、世界にない商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する」です。最終年度の数値ターゲットは連結売上高850億円、連結営業利益70億円、ROE 7%としました。

「RISO Vision 19」の2年目となる平成30年3月期は、「新製品の活用によって市場設置台数の増加をはかりつつ、中長期における経営課題への対応を加速する」を経営方針とし、引き続き全世界で市場設置台数の増加をはかる販売活動に注力します。また、変化しつつある市場環境の中で、オフィスの多枚数用途での独自の製品の強化を続けます。

インクジェット事業では、昨年から2シリーズ化した「オルフィスGDシリーズ」と「オルフィスFWシリーズ」それぞれ

平成30年3月期経営方針

新製品の活用によって市場設置台数の増加をはかりつつ、中長期における経営課題への対応を加速する

れの特長を生かした販売活動を行います。孔版事業では、昨年8月発売の普及機「リソグラフSFシリーズ」の販売活動を推進します。



「RORPHIS GD9630」

期末配当は、当期と同様の60円を予定

これらの施策により、平成30年3月期の業績は、売上高835億円、営業利益44億円、経常利益44億円、親会社株主に帰属する当期純利益30億円を見込んでいます。売上高は0.6%の増加、営業利益は減価償却費の減少の影響もあり10.2%の増加となる見込みです。売上高営業利益率は5.3%を予想しています。

平成30年3月期の期末配当予想は、こうした業績と財務状況に鑑み、当期と同様の1株当たり60円を予定しています。また、平成29年5月9日に自己株式の取得を発表し、5月19日から6月2日にかけて31万1千9百株、6億9千9百万円の買い入れを行いました。

今後も独自の製品・サービスを通じて、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。株主の皆様には、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年3月期 連結業績予想

| | 平成30年3月期 業績予想 | 平成29年3月期 実績 | 対前年実績差異 | |
|-----------------------|------------------|----------------|---------|-------|
| | | | 増減金額 | 伸び率 |
| 売上高 (百万円) | 83,500 | 82,995 | 504 | 0.6% |
| 営業利益 (百万円) | 4,400 | 3,993 | 406 | 10.2% |
| 経常利益 (百万円) | 4,400 | 4,129 | 270 | 6.6% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 3,000 | 2,724 | 275 | 10.1% |
| 売上高営業利益率 (%) | 5.3 | 4.8 | | |

注) 平成30年3月期業績予想の想定為替レート: 1米ドル109円、1ユーロ116円

財務諸表の概要(連結)

貸借対照表

(資産の部) (単位:百万円)

| 科目 | 前期 | | 当期 | |
|-----------|------------|--|------------|--|
| | 平成28年3月31日 | | 平成29年3月31日 | |
| 流動資産 | 50,938 | | 47,134 | |
| ● 現金及び預金 | 16,943 | | 15,058 | |
| 受取手形及び売掛金 | 15,257 | | 15,393 | |
| ● 有価証券 | 3,430 | | 900 | |
| たな卸資産 | 11,199 | | 12,045 | |
| その他 | 4,407 | | 3,993 | |
| 貸倒引当金 | △ 300 | | △ 257 | |
| 固定資産 | 40,730 | | 40,854 | |
| 有形固定資産 | 32,343 | | 33,026 | |
| 建物及び構築物 | 8,701 | | 8,185 | |
| 機械装置及び運搬具 | 1,444 | | 1,375 | |
| ● 土地 | 15,921 | | 17,623 | |
| その他 | 6,276 | | 5,841 | |
| 無形固定資産 | 2,671 | | 1,916 | |
| のれん | 83 | | — | |
| ソフトウェア | 1,582 | | 1,261 | |
| その他 | 1,006 | | 655 | |
| 投資その他の資産 | 5,715 | | 5,911 | |
| 投資有価証券 | 1,604 | | 1,981 | |
| その他 | 4,162 | | 3,972 | |
| 貸倒引当金 | △ 51 | | △ 41 | |
| 資産合計 | 91,669 | | 87,988 | |

(注) 当期の有形固定資産の減価償却累計額39,989百万円

POINT 1
現金及び預金・有価証券

現金及び預金と有価証券の一部を、自己株式の取得、配当金の支払い、土地の取得などに充当しました。

(負債の部) (単位:百万円)

| 科目 | 前期 | | 当期 | |
|---------------|------------|--|------------|--|
| | 平成28年3月31日 | | 平成29年3月31日 | |
| 流動負債 | 22,198 | | 21,194 | |
| 支払手形及び買掛金 | 10,538 | | 11,568 | |
| 短期借入金 | 1,620 | | 1,322 | |
| 一年内返済予定の長期借入金 | 1 | | 1 | |
| その他 | 10,037 | | 8,301 | |
| 固定負債 | 3,591 | | 2,781 | |
| 長期借入金 | 18 | | 17 | |
| 退職給付に係る負債 | 3,130 | | 2,359 | |
| その他 | 442 | | 405 | |
| 負債合計 | 25,789 | | 23,975 | |

(純資産の部) (単位:百万円)

| 科目 | 前期 | | 当期 | |
|---------------|------------|--|------------|--|
| | 平成28年3月31日 | | 平成29年3月31日 | |
| 株主資本 | 67,506 | | 65,198 | |
| 資本金 | 14,114 | | 14,114 | |
| 資本剰余金 | 14,779 | | 14,779 | |
| 利益剰余金 | 50,287 | | 50,678 | |
| 自己株式 | △ 11,675 | | △ 14,375 | |
| その他の包括利益累計額 | △ 1,627 | | △ 1,184 | |
| ● 其他有価証券評価差額金 | 137 | | 483 | |
| 為替換算調整勘定 | △ 246 | | △ 549 | |
| 退職給付に係る調整累計額 | △ 1,518 | | △ 1,118 | |
| 純資産合計 | 65,879 | | 64,013 | |
| 負債純資産合計 | 91,669 | | 87,988 | |

POINT 2
土地

研究・開発の強化を目的に、茨城県つくば市に土地を取得しました。

(注)記載金額は、表示金額未満を切り捨てて表示しております。
この財務諸表は、主要な項目を表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 前期 | 当期 |
|------------------------|--------------------------|--------------------------|
| | 平成27年4月1日～ 平成28年3月31日 | 平成28年4月1日～ 平成29年3月31日 |
| 売上高 | 85,454 | 82,995 |
| 印刷機器事業 | 84,063 | 81,826 |
| 日本 | 47,276 | 47,839 |
| 米州 | 6,195 | 5,671 |
| 欧州 | 15,555 | 14,126 |
| アジア | 15,035 | 14,190 |
| 不動産その他事業 | 1,391 | 1,168 |
| 売上原価 | 35,640 | 36,341 |
| 売上総利益 | 49,814 | 46,654 |
| 販売費及び一般管理費 | 43,262 | 42,660 |
| 営業利益 | 6,551 | 3,993 |
| 営業外収益 | 373 | 384 |
| 営業外費用 | 449 | 248 |
| 経常利益 | 6,476 | 4,129 |
| 特別利益 | 1,645 | 88 |
| 特別損失 | 465 | 191 |
| 税金等調整前当期純利益 | 7,655 | 4,026 |
| 法人税等 | 2,388 | 1,302 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 5,267 | 2,724 |

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 前期 | 当期 |
|------------------|--------------------------|--------------------------|
| | 平成27年4月1日～ 平成28年3月31日 | 平成28年4月1日～ 平成29年3月31日 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 8,681 | 5,618 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 952 | △ 4,805 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 5,902 | △ 5,378 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △ 565 | △ 121 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 1,260 | △ 4,687 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 18,127 | 19,388 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 19,388 | 14,701 |

POINT③ 売上高

前期に比べ売上高が24億5千9百万円減少しました。為替の影響を除く伸び率は、前期に比べ2.9%増加しました。

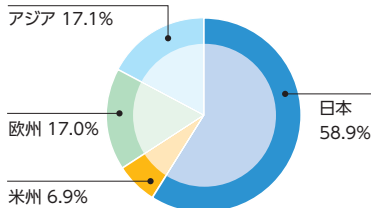
POINT④ 売上原価

新製品投入による減価償却費などが増加しました。

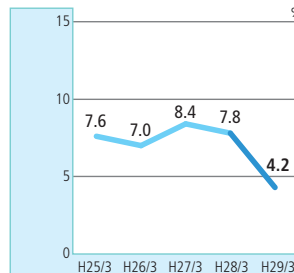
POINT⑤ 販売費及び 一般管理費

新製品の販売費用が増加した一方で、研究開発費は減少しました。為替の影響により前期に比べ減少しました。

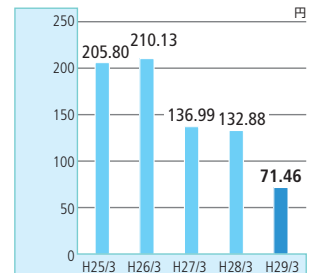
地域別売上高比率



自己資本当期純利益率 (ROE)



一株当たり当期純利益



(注)平成27年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割いたしました。

自社展示会の開催や、国内外のさまざまなイベントに出展

当社は、より多くのお客様に製品を体験いただくため、自社主催の展示会を全国各地で開催し、国内外のさまざまなイベントへ出展しています。

国内

平成28年6月から平成29年3月にかけて「RISO FUTURE LIVE!」などの自社展示会を全国254カ所で開催。「RISO FUTURE LIVE!」では、平成28年に新発売した高速カラープリンター「オルフィスGDシリーズ」「オルフィスFWシリーズ」やデジタル印刷機「リソグラフSFシリーズ」などを一堂に展示し、幅広く活用方法をご提案しました。

イベントでは、平成28年9月の物流・ロジスティクスに関するアジア最大級の展示会「国際物流総合展2016」や平成29年2月の国内最大級の電子商取引専門イベント「イーコマース EXPO 2017」をはじめ、さまざまな専門展に出展しました。また、同年2月にはJAGAT(公益社団法人 日本印刷技術協会)が主催する「page2017」に出展し、高速出力と低コストプリント、業務の効率化につながるソリューションを提案しました。



「RISO FUTURE LIVE!」(ベルサール東京日本橋)

海外

平成28年5月31日から6月10日まで、ドイツ・デュッセルドルフにて開催された、世界最大級の印刷総合見本市「drupa 2016」に出展。高速カラープリンターやデジタル印刷機の新製品ラインアップ展示に加え、帳票印刷用途向けに新開発したロール紙のフルカラーインクジェットプリンター『RISO T1』と、カット紙のフルカラー高速インクジェットプリンター『RISO T2』をコンセプト機として参考出品しました。当社ブースへの来場者数は11日間で約1,600社となり、多くの業界関係者に来場いただきました。

その他にも、平成28年9月にアメリカ・フロリダ州で開催された印刷総合見本市「GRAPH EXPO 2016」へ出展。多くのイベントで当社製品をアピールしました。



「drupa 2016」(ドイツ・デュッセルドルフ)

よみうりランド「グッジョバ!!」で 株式会社ワールドとコラボレーション

当社は、よみうりランドの屋内遊園地エリア「グッジョバ!!」のパートナー企業である株式会社ワールドとコラボレーションし、シルクスクリーン製版機「GOCCOPRO」を使った「Tシャツデザインコンテスト」と「オリジナルトートバックづくり」のワークショップを開催しました。

「Tシャツデザインコンテスト」は、平成29年3月18日から20日まで開催。コンテストでは163枚のTシャツが作成され、その中から厳正な審査によって優秀作品が選ばれました。「オリジナルトートバックづくり」のワークショップは、同年3月21日から4月9日まで開催。トートバックによみうりランドのマスコットキャラクター「グッド」「ラッキー」をスクリーンプリントして楽しむ家族連れでにぎわいました。



「Tシャツデザインコンテスト」の様子

「鹿島アントラーズ」とクラブ オフィシャルスポンサー契約を更新

当社は、プロサッカークラブ「鹿島アントラーズ」とクラブオフィシャルスポンサー契約を更新しました。今シーズンもユニフォームの背中裾部分に、当社の企業ロゴマークが掲出されます。平成29年2月には「鹿島アントラーズキックオフパーティー」が都内のホテルにて開催され、金崎夢生選手からペナントを授与されました。



©Kashima Antlers
「鹿島アントラーズキックオフパーティー」の様子

「オルフィス FWシリーズ」がエコマークアワード2016で、 プロダクト・オブ・ザ・イヤーを受賞



当社は、「美しい健全な環境を次世代に引き継ぐために地球規模での環境保全に貢献すること」を「理想環境憲章」に掲げ、環境負荷低減に向けた取り組みを行っています。今回は「オルフィス FWシリーズ」の受賞についてご紹介します。

さまざまな取り組みが評価された 「オルフィスFWシリーズ」

高速カラープリンター「オルフィスFWシリーズ」は、公益財団法人日本環境協会が主催するエコマークアワード2016においてプロダクト・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。エコマークは、ISOの規格に基づいた日本で唯一の第三者認証によるタイプI環境ラベル制度です。プロダクト・オブ・ザ・イヤーは、2015～2016年度に認定されたエコマーク認定商品から特に優れた商品を選定、表彰するもので、「省資源と資源循環」「有害物質の制限とコントロール」などへの寄与が評価されます。

今回の受賞は、製品リサイクルを推進していること、高

速印刷機では困難とされていたVOC*総量(以下TVOC)の放散を低減したことが高く評価されました。このTVOC放散を低減するために、開発・製造チームが一丸となって「オルフィスFWシリーズ」に使用する素材や製造工程を見直した結果、TVOCの基準値を大幅に下回りました。

また、上位機種「オルフィスGDシリーズ」が世界最速の印刷速度を誇るなど、高性能と環境性能を両立させる企業姿勢も評価されました。当社はこれからも国内外に向けて、環境に配慮したものづくりを続けていきます。

*VOCは「Volatile Organic Compounds(揮発性有機化合物)」の略。WHO(世界保健機関)で「大気中に気体で存在する有機化合物のうち沸点が50～260℃の物質の総称」と定義され、建材や塗料・接着剤等から空气中に放散される特定のVOCが、光化学スモッグやシックハウス症候群などの原因の一つとされています。



「ORPHIS FW5230」



評価コメント



公益財団法人
日本環境協会
事務局長
宇野 治様

理想科学は大変な開発努力の結果、エコマークの新基準をクリアするという目標を達成され、さらに「オルフィスFWシリーズ」はドイツの環境ラベルであるブルーエンジェルとの相互認証第一号ともなりました。世界の環境標準を日本がリードしていくという意味でも今回のブルーエンジェル取得は素晴らしいと思います。エコマーク事業と企業が共にステップアップしていけたらと思っています。

RISOのお客様

「オルフィス」や「リソグラフ」をお使いいただいているユーザーの方々をご紹介します。今回は、鹿屋市役所 農林商工部 ふるさとPR課様とマウントジーンズ那須様をご紹介します。

ORPHIS

他に見当たらない貴重な戦力



鹿屋市役所 農林商工部 ふるさとPR課 (鹿児島県鹿屋市)

鹿屋市役所 農林商工部 ふるさとPR課様は、鹿児島県大隅半島の中核都市で農畜産業が盛んな鹿屋市の市役

所内で「ふるさと納税」を担当する部署です。印刷・発送業務効率化のため、メーリングフィニッシャーを装備した「オルフィス」を導入されました。

「ふるさと納税」の申し込み者に対しては、それぞれに異なる通知やお礼状などの必要書類を、間違えることなく封入封かんして送付しなければなりません。以前はすべて手作業で、2,000件以上の送付にはスタッフ4人で1日以上かかり、大変だったそうです。「オルフィス」導入後は、スタッフ1人が担当し約1時間で終わってしまいます。「導入による業務効率向上は明らかですし、故障も少ないので、とても優れていると思います。同等の機能を持つプリンターは、他に見当たりませんね。貴重な戦力です」とご満足いただいています。

RISOGRAPH

お客様に楽しんでいただくための工夫に「リソグラフ」が活躍



マウントジーンズ那須 (栃木県那須郡那須町)

マウントジーンズ那須様は、栃木県的那須町に位置する人気のスキー場。スキーから登山、紅葉見学など1年を通して多くのお客様が訪れるリゾートです。

マウントジーンズ那須様では、場内の移動に欠かせないリフト(ゴンドラ)の引換券を「リソグラフSFシリーズ」で内製。券は大人用、子ども用のほかペット用も用意し、好評を得ています。「外注だと大量発注になってしまいますが、『リソグラフ』なら複数種類を少しずつ、小回りよく刷り分けられます」とご担当者様。また、冬場に集まるアルバイト向けのマニュアルや安全対策の資料を「リソグラフ」で印刷し、丁寧な教育・研修を実施されています。お客様に心ゆくまで安全に楽しんでいただくための工夫に、「リソグラフ」が活躍しています。

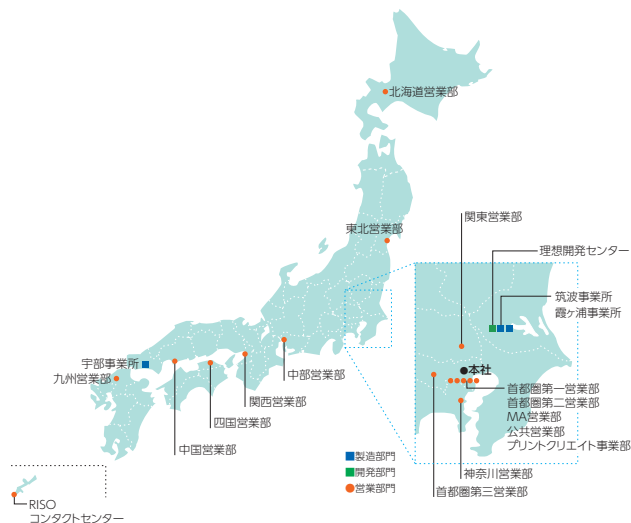
RISOネットワーク (平成29年6月27日現在)

国内

当社の販売ネットワークは14営業部45支店2出張所及び販売子会社を中心に構成されています。また、当社製品を安心してご利用いただくために、技術サポートやサプライの供給体制も全国規模で展開しております。

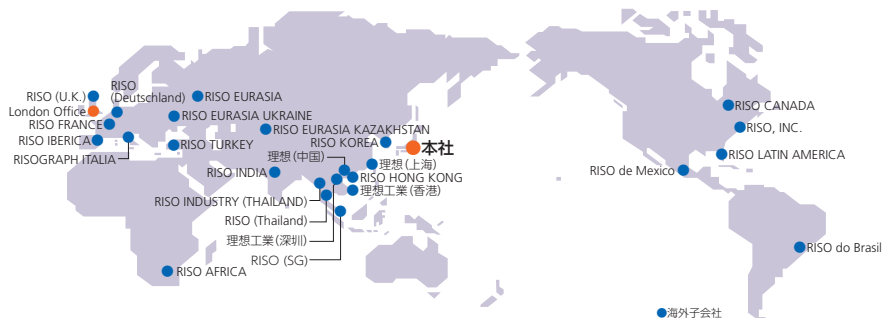
国内3カ所の製造部門では、オルフィスのハードウェア・インク及びリソグラフのインク・マスターなどを生産しています。

開発部門は茨城県つくば市の「理想開発センター」に集約し、業務効率の向上を図り次代のRISO製品の開発に取り組んでいます。



海外

当社は26の海外子会社を中心に、オルフィス、リソグラフなどの販売や技術サポート、サプライの供給を行っています。また、中国・広東省の深圳工場と珠海工場、タイ・アユタヤ県のロジャナ工場では、リソグラフハードウェアの生産を行っています。RISOグループ3,500名以上のスタッフが、様々な国の人たちとのコミュニケーションを大切にし、多くのお客様をサポートしています。



● 海外の主な子会社

RISO, INC.
RISO CANADA, INC.
RISO LATIN AMERICA, INC.
RISO de Mexico, S.A. de C.V.
RISO do Brasil Ltda.
RISO (U.K.) LTD.
RISO (Deutschland) GmbH
RISO FRANCE S.A.
RISO IBERICA, S.A.

RISOGRAPH ITALIA S.R.L.
RISO EURASIA LLC
RISO EURASIA KAZAKHSTAN LLC
RISO EURASIA UKRAINE LLC
RISO TURKEY BASKI COZUMLERI A.S.
RISO AFRICA (PTY) LTD.
理想工業(香港)有限公司
理想工業(深圳)有限公司

理想(中国)科学工業有限公司
理想(上海)印刷器材有限公司
RISO HONG KONG LTD.
RISO (Thailand) LTD.
RISO INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.
RISO INDIA PRIVATE LTD.
RISO KOREA LTD.
RISO (SG) PTE. LTD.

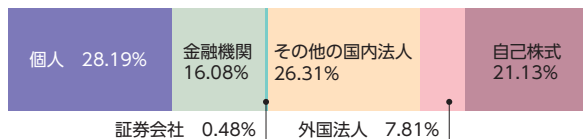
株式の状況 (平成29年3月31日現在)

発行可能株式総数 135,680,000株 (前期末比 増減なし)

発行済株式の総数 47,406,332株 (前期末比 増減なし)

株主数 2,604名 (前期末比 427名 減少)

株式数比率



大株主一覧(上位10人) 持株数(千株) 持株比率(%)

| | | |
|--|--------|-------|
| 理想科学工業株式会社 | 10,018 | 21.13 |
| 有限会社理想社 | 4,941 | 10.42 |
| 公益財団法人理想教育財団 | 2,661 | 5.61 |
| あかつき興産株式会社 | 1,959 | 4.13 |
| 理想科学工業従業員持株会 | 1,623 | 3.43 |
| みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 東京都民銀行口再信託受託者資産管理 サービス信託銀行株式会社 | 1,567 | 3.31 |
| 羽山 治 | 1,194 | 2.52 |
| 羽山 尚 | 1,180 | 2.49 |
| 羽山 明 | 1,179 | 2.49 |
| 伊藤 眞理子 | 1,134 | 2.39 |

自己株式の取得について

当期中に取得した自己株式は下記のとおりです。

取得した株式数 1,499,800株
取得価格 2,699百万円

会社概要

| | |
|------|---|
| 商号 | 理想科学工業株式会社 |
| 本社 | 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 |
| 創業 | 昭和21(1946)年9月2日 |
| 会社設立 | 昭和30(1955)年1月25日 |
| 資本金 | 14,114,985,384円 (平成29年3月31日現在) |
| 従業員数 | 1,716名(グループ全体 3,604名) (平成29年3月31日現在) |
| 子会社 | 28社(国内2社 海外26社) (平成29年3月31日現在) |

| | | |
|----|---------|--------|
| 役員 | 代表取締役社長 | 羽山 明 |
| | 取締役 | 高橋 康信 |
| | 取締役 | 池嶋 昭一 |
| | 取締役 | 成宮 慶臣 |
| | 取締役 | 大島 健嗣 |
| | 取締役 | 谷田部俊明* |
| | 常勤監査役 | 田澤 康男 |
| | 常勤監査役 | 白井 信義 |
| | 監査役 | 飯塚 良成* |
| | 監査役 | 八田 進二* |

(平成29年6月27日現在)

(注)*印は会社法第2条第15号に定める社外取締役及び同条第16号に定める社外監査役です。

将来に関する記載等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発行日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

株主メモ

| | |
|-------------------|---|
| 事業年度 | 毎年4月1日から 翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 基準日 | 定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 郵便物送付先 (電話照会先) | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次業務は三井住友信託銀行株式会社の の全国各支店で行っております。 |
| 公告掲載URL | http://www.riso.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によ って電子公告による公告ができない場 合は、日本経済新聞に掲載します。 |
| 理想科学株主様窓口 | 理想科学工業株式会社 総務部 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル 電話 03-5441-6611 |



理想科学は、サッカーリーグの
鹿島アントラーズを応援しています。



本株主通信は、環境にやさしいFSC®認証紙と、
植物性インキを使用しております。

株主インフォメーション

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため当社が開設した特別口座にご所有の株式が記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

配当金計算書について

配当金お支払いの際にご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

インターネットで当社に関する情報がご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.riso.co.jp/>

理想科学工業株式会社

本社 / 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル